

研究における情報の公開について

大分大学福祉健康科学部では下記の研究を実施しております。研究対象者となられる方それぞれから同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

研究機関名	大分大学福祉健康科学部
研究課題名	省察的思考に基づくソーシャルワーク実習教育方法の研究
研究期間	倫理委員会承認後 ～ 2029年3月まで
研究の意義、目的	本研究の目的は、学生が4年次の精神保健福祉士の実習のために作成した実習計画書の記載内容を分析することで、2・3年次の社会福祉士の実習で学生が獲得できた学び（成功要因）と、例年反省事項として挙げる学習を妨げる要因（阻害要因）を解明し、ソーシャルワーク実習指導の教育方法を確立することです。 本研究で分析する実習計画書は、指導過程で教員や他学生の発言の影響は受けるものの、最終的には学生自身が気づき、自己評価した結果の言語化で、実習目標と達成方法が記されています。学生が獲得できた項目とその理由（成功要因）、反省事項とその理由（阻害要因）を、学生の言葉で詳細に記された資料を分析した先行研究は存在しません。また、研究結果が実習指導の改善に直結する研究であることも本研究の意義といえます。
方法（使用する資料・情報）	本研究で使用するデータは、2012年度～2024年度に大分大学で精神保健福祉士の受験資格を取得するために、実習指導の過程で学生が作成した実習計画書です。データは、実習目的に作成されたものであるため、本研究では2次的使用となります。
個人情報の取り扱い	氏名はコード化し、記載内容はデータ分析表に転記し匿名化します。データは研究責任者が鍵のかかる保存庫で管理します。研究終了後、大分大学の規定に則り処分します。結果は、学会や学術雑誌で公表されますが、個人情報が含まれることはありません。
研究への参加について	データ使用に関する同意は、オプトアウトにより行います。本研究への参加は強制されるものではなく、自由な意思で決めることができます。研究への参加に同意しなくても、あなたが不利益を被ることは一切ありません。あなたが研究への参加を取りやめたいと思ったときには不利益を被ることなく、いつでも同意を取り消すことができます。研究が始まった後、研究期間終了後でも同様です。同意を取り消した場合、それまでの結果はすべて消去・廃棄され、それらが研究に用いられることはありません。
研究責任者問合せ先	大分大学福祉健康科学部社会福祉実践コース 橋本美枝子 TEL：097-554-7604 E-mail: hmieko【@】oita-u.ac.jp(【】をはずしてご連絡ください)

※研究責任者は1枚にまとまるように記載すること